

令和5年度公共交通マイナンバーカード活用実証事業委託業務（システム構築）
公募型プロポーザルの審査結果について

参加申込書の提出があった3者は資格要件を満たしていたため、審査委員会による審査（プレゼンテーション及び質疑応答）を実施した。

◇日時：令和5年5月29日（月）13時30分から17時10分

◇場所：高知県庁本庁舎3階大会議室（高知市丸ノ内1丁目2番20号）

1 審査結果

	参加者名	総合得点
候補者	四国情報管理センター株式会社	361点

2 審査基準と配点

総合点は500点（審査委員一人当たり100点×5名）とし、審査基準と審査項目ごとの審査委員一人当たりの配点は以下のとおり。

審査の項目	審査の視点	配点
1 高知県における公共交通のデジタル化の課題認識と提案内容への反映	<ul style="list-style-type: none">高知県における公共交通デジタル化の課題を把握しているか高知県における公共交通デジタル化の課題を踏まえた提案内容となっているか	20点
2 業務システムの構築	<ul style="list-style-type: none">システムの構成、並びに開発期間が示されているか業務システムのイメージ・操作方法が示されているか利用者やシステムを運用する関係者の利便性を高める工夫がなされているかコストを削減するための工夫がなされているか等	9点
3 利用者IDシステムの構築	<ul style="list-style-type: none">システムの構成、並びに開発期間が示されているか業務システムのイメージ・操作方法が示されているか利用者やシステムを運用する関係者の利便性を高める工夫がなされているかコストを削減するための工夫がなされているか等	9点

4 乗降改札システムの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの構成、並びに開発期間が示されているか ・業務システムのイメージ・操作方法が示されているか ・利用者やシステムを運用する関係者の利便性を高める工夫がなされているか ・コストを削減するための工夫がなされているか等 	9 点
5 精算システムの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの構成、並びに開発期間が示されているか ・業務システムのイメージ・操作方法が示されているか ・利用者やシステムを運用する関係者の利便性を高める工夫がなされているか ・コストを削減するための工夫がなされているか等 	9 点
6 標準的なバス情報フォーマット（GTFS）の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・標準的なバス情報フォーマット（GTFS）が活用されているか ・システムを運用する関係者の利便性を高める工夫がなされているか 等 	4 点
7 経費見積（機器導入）	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構築に必要な機器が提案されているか ・見積の安価性 	15 点
8 経費見積（システム構築）	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構築に必要な機器が提案されているか ・見積の安価性 	15 点
9 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の事業実績から、企画提案内容に基づいた業務遂行能力を有すると推察されるか 	5 点
10 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・企画提案内容に基づいた業務遂行能力を有するか ・構築したシステムの保守管理体制（運用上の問い合わせ、障害対応 等）が実証事業の実施上、支障のないものとなっているか ・本業務の効果を正しく測定できる仕組みになっているか 等 	5 点